

# 町田の丘学園の副籍交流

都立町田の丘学園 特別支援教育コーディネーター

町田の丘学園では、町田市教育委員会と連携して副籍交流を進めています。

## 町田の丘学園の副籍

キーワード

副籍、交流及び共同学習の促進



学校経営  
計画  
より

学校の役割の明確化

⑨町田市教育委員会と連携し、交流及び共同学習の推進を図るとともに、地域の小・中・高等学校への支援を充実させる。

副籍による交流や地域校交流等の場を活用し、**地域の小・中学校や高等学校の児童・生徒や保護者への障害児理解を推進する。**

人権教育

1年間のおおよその予定は、下記のようになります。

## 交流の進め方

- 1 副籍校の決定
- 2 具体的な内容の確認  
＜保護者と担任(コーディネーター)＞
- 3 顔合せ
- 4 今年度の交流の始まり
- 5 交流の実施
- 6 今年度の交流のまとめ



保護者・子供・本校担任・  
副籍校の担任 等・

「理解推進授業」  
の希望も、うかがいます。



交流内容は、保護者の希望をもとに、両校の担任などで決めていきます。

## いろいろな交流があります

- お手紙交換、学校に作品を展示

間接交流

- お手紙を届けに行く
- 朝の会、帰りの会、絵本の読み聞かせに参加
- 給食※、掃除、昼休みなどに参加
- 教科学習(音楽、学活、体育、家庭科、理科等)
- 行事、委員会、クラブに参加(見学)
- 支援学級の授業に参加

直接交流

お便りを届けることで、具体的な交流が始まることもあります。

## 学校便り、学級便り、本人便り



担任やコーディネーターからの一言が添えられると...

間接交流から直接交流へ

〇〇さんだより



学校では...

家庭では...



交流の具体的な様子を知り、本人便りの内容を考えて、交流校の友だちに伝えました。

副籍交流は、将来につながる共生地域を考える際、一つの機会になります。

- 本人と交流校の子供たちの心の成長にあわせて一緒に相談しましょう



- 理解推進授業からの素直な感想と、直接交流を通してお互いに影響する考え

- 副籍は、**お互いにとって**大切な場面  
将来の担い手となる人材を育てたい



- 「相互理解」「支え合い」「共生地域」



町田市の地域指定校の先生が記された直接交流の実践集が届きました。

## 町田市副籍実践集



小中学校の直接交流の記事がまとめられています。  
小学校22校、中学校5校、先生方ありがとうございました。